

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 ふきのとう	代表者	新庄 祐士	法人・事業所の特徴	小規模多機能型施設として柔軟な対応を心がけている。自然に囲まれた山家という地域の特性を活かしながら、ゆっくり穏やかな雰囲気の中でご利用者それぞれに合わせた支援が提供できるよう努めている。
事業所名	山家 小規模多機能型居宅介護施設 やまぶき	管理者	野々垣 達哉		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1	1	3	0	1	1	0	1	0	8

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A.事業所自己評価の確認	毎月の会議にて改善計画の進捗状況の確認と評価を行い実践へと繋げる。その中で自己評価項目の理解度を高められるよう説明をする。	改善計画に対しての取り組みはある程度実行できたが、会議等での確認評価ができなかった。ミーティングや会議の中で、地域資源や連携会議、他機関との連携の報告等も行っているが、その内容と事柄が結びついていないケースが多い。	職員自己評価の結果にバラつきがあるが、管理部門と現場での理解の差があるのは致し方ないと感じる。そこは繰り返し伝えていくことも必要かと思う。新規契約者も早急な契約対応をされてすごいと思う。前向きな評価でいいと感じた。	毎月の会議にて改善計画の進捗状況の確認と評価を行い実践へと繋げる。また、地域や外部との繋がり、地域支援についての実践ケースを共有し、理解度を高め自己評価の質を高める。
B.事業所のしつらえ・環境	ご利用者や来客者、職員にとって快適かつクリーンな環境整備を行い、四季を感じられる居心地の良い空間を提供する。	快適かつ清潔な環境を提供できるよう環境整備ができている。感染対策として適時の換気や湿度管理等、安心安全に過ごしてもらえるよう実践できた。また、四季折々の装飾で季節感を感じられる空間提供ができた。	四季に合わせた花や装飾もあり、ご利用者にとって大変居心地の良い空間だと感じます。	ご利用者や来客者、職員にとって快適かつクリーンな環境整備を行い、四季を感じられる居心地の良い空間を提供する。
C.事業所と地域のかかわり	地域・家族広報・SNSを通じて事業所のPRを行う。地域との繋がりを大切に行事への参加、参画をしていく。	日々の様子や行事などSNS、家族広報、地域広報でPRできた。特にSNSではサービス利用や職員採用にも繋がっている。福祉避難所や小学生交流など地域との繋がりを強化できた。	SNSを楽しく拝見しています、地域広報も薬局で見かけました。ですが知り合い等に「やまぶき」のことを知っておられない方が意外とおられます。地域に向けた他のPRを検討すればどうでしょうか。	地域・家族広報・SNSを通じて事業所のPRを行う。また、地域の民生委員さんや高齢者学級へのPRも行い認知向上を図る。地域との繋がりを大切に、地域行事への参加や参画をしていく。
D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者が住み慣れた地域で生活ができるよう各関係機関とも協力し、地域参加の機会も作り支援していく。	医療、福祉用具、移動販売車など様々な関係機関と協力しご利用者の暮らしを支援することができた。また、地域へ出向いての支援も行うことができた。	綾部市の文化祭への作品出展や、地域の行事参加や、地域での外食など取り組まれている。	ご利用者が住み慣れた地域で一日でも長く生活できるよう、各関係機関とも協力し地域支援を行う。
E.運営推進会議を活かした取組み	運営状況や取り組みをより詳しく報告する。また、委員会が出た意見に対しての改善したケースについても報告する。地域支援での事例を報告相談できるケースについては報告する。	取り組み状況や行事写真、研修資料の添付、アクシデント集計などの状況も報告できた。アクシデントや感染対策、ご家族からのご意見などもあり今後の運営に活かせるケースもあった。	運営状況の報告は写真等もあり、現状の報告で問題ない。困難事例については報告をされたケースがない。	運営状況や取り組みをより詳しく報告する。また、困難事例や、地域での事例を報告相談できるケースについては委員会の場で報告する。
F.事業所の防災・災害対策	様々な状況(火災・水害・地震等)を想定した訓練を実施し、運営推進委員の方々に避難訓練を視察していただく機会を設ける。	災害時必要となる備品の確認と購入、動作確認など行った。避難訓練については視察を予定していたが、感染症の都合もあり視察してもらえなかった。	避難訓練を実施されていることは報告を受けているが、視察は感染症の状況により視察できなかった。福祉避難所として地域共同で何かできてもいいですね。	様々な状況(火災・災害)を想定した訓練を実施し、運営推進委員の方々に避難訓練を視察していただく機会を設ける。また、福祉避難所としての地域と共同した取り組みを検討する。